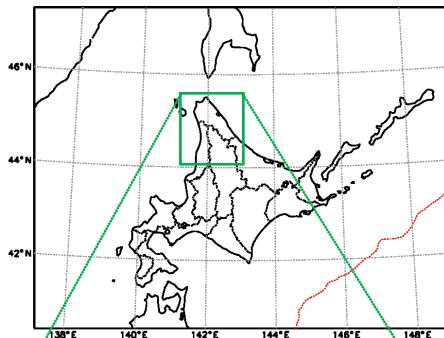


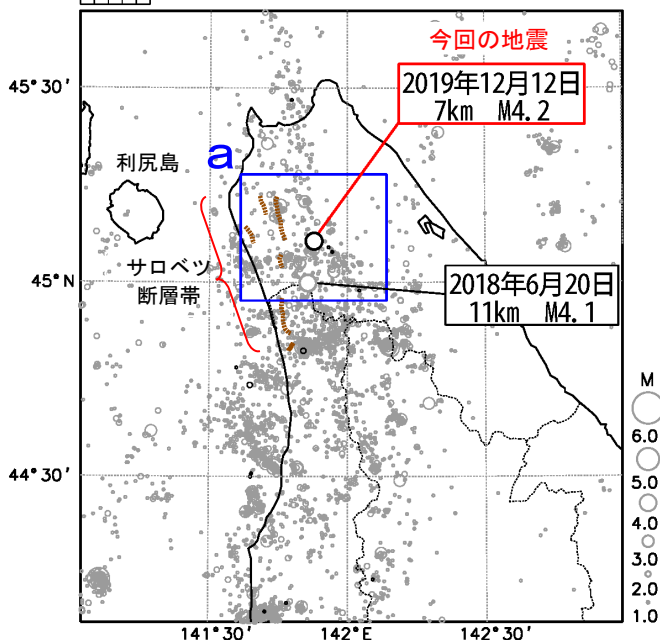
12月12日 宗谷地方北部の地震

北海道周辺の地図



震央分布図

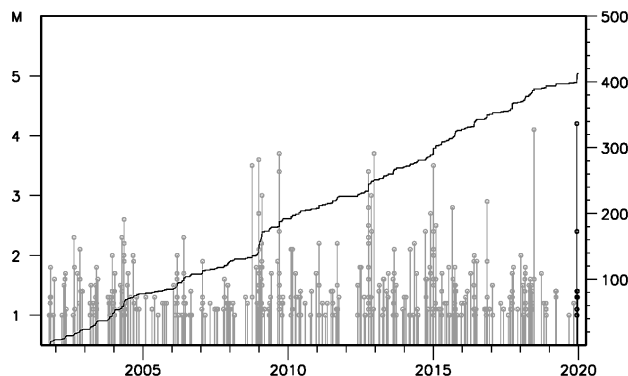
(2001年10月1日～2019年12月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.0$)
2019年12月の地震を濃く表示



図中の茶線は、地震調査研究推進本部による
主要活断層帯を示す。

図中の点線は、地表における断層の位置では
なく、地下に伏在する断層のずれに伴って形成され
た地表での変形の位置を示す。

領域a内のM-T図及び回数積算図



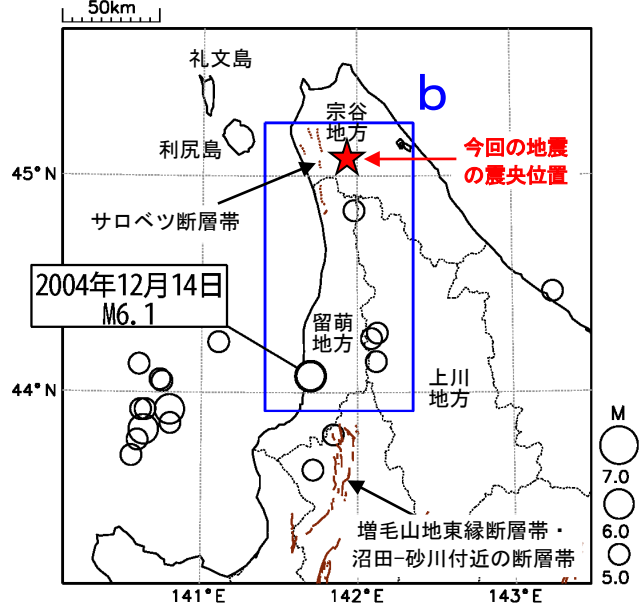
2019年12月12日01時09分に宗谷地方北
部の深さ7kmでM4.2の地震（最大震度5弱）
が発生した。この地震は地殻内で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の
地震の震央付近（領域a）では、2018年6月
20日にM4.1の地震（最大震度3）が発生し
ている。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の
震央周辺（領域b）では、M5.0を超える地震
が5回発生している。このうち、2004年12
月14日にはM6.1の地震（最大震度5強）が
発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の
被害が生じている（「日本被害地震総覧」に
よる）。

震央分布図

(1922年1月1日～2019年12月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 5.0$)



図中の茶線及び点線は、左記と同様である。

領域b内のM-T図

